

# （ほ）うこん

題字・清水英夫

GALAC・4月号・付録  
2021年4月6日発行（毎月1回6日発行）  
昭和43年3月8日第三種郵便物許可  
〒160-0022  
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F  
NPO法人放送批評懇談会  
TEL(03)5379-5521/FAX(03)5379-5510  
ホームページ <https://houkon.jp/>  
Eメール [kondankai@houkon.jp](mailto:kondankai@houkon.jp)  
編集・川喜田尚

## 第58回ギヤラクシー賞下期 各部門募集スタート

### —2月理事会報告—

2021年2月25日、2月理事会をZoomミーティングにて開催した。

#### 1. 委員会活動報告

##### ◇出版編集委員会 鈴木委員長

・2月17日にZoomにて委員会を開催した。

・5月号特集は二本立てとし、一つは「ミニ番組」の現況について。テレビの歴史とともにある「ミニ番組」を改めてカテゴライズし、その現況と魅力を伝える。もう一つは「チェリまほの魔法とは何か」(仮題)。テレビ部門月間賞を受賞したテレビ東京ドラマ「30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい」(通称・チェリまほ)に対する反響の大きさを考慮し、その魅力の深淵や海外ドラマの傾向も含めた新たなBLドラマのフェーズ

などを探る。表紙は福原遥さん、ザ・パワースンは馬場マコトさん。また、2月10日に逝去された元TBSテレビの鴨下信一さんの追悼記事を同号に掲載する。

・6月号特集も「歴史番組に学ぶ」「コロナに負けないテレビ」(仮題)の二本立てを予定している。詳細は鋭意企画中。

##### ◇選奨事業委員会

第58回ギヤラクシー賞下期各部門の応募受付が随時スタートする。〈テレビ部門〉 古川委員長

・1月27日にZoomにて月評会を開催した。月間賞には、「岸辺露伴は動かない」(NHK)、「家ついて行ってイイですか?」4時間半スペシャル(テレビ東京)、ETV特集「エリザベス この世界に愛を」(NHK)、逆転人生「貧困

の連鎖を断て! 西成高校の挑戦」(NHK)の4本を選出した。〈ラジオ部門〉 五井委員長

・2月15日にZoomにて定例会を開催した。コロナ禍で打撃を受けた演劇人に注目し、演劇人がパーソナリティをつとめる番組をテーマに、「平田オリザの舞台は但馬」(ラジオ関西)、「KABUKITUNE」(NHK FM)、「大竹しのぶのスピーカースクエア」(NHK)、「井上芳雄 by MYSELF」(TBSラジオ)を聴取し議論を交わした。

##### 〈CM部門〉 服部委員長

・2月18日にZoomにて定例会を開催し、30作品のCMを視聴した。サントリー 金麦(ザ・ラガー)「大満足篇」や、コインチェックビットコイン「タイトル篇」などのCMが注目を浴びた。

・「GALAC」5月号の「CMトピックス」では、5Gをテーマに携帯各社のCMを取り上げる予定。〈報道活動部門〉 茅原委員長

・2月16日に情報交換会をZoomにて開催し、各委員が持ち寄った情報や最近の報道の様子について

ての所感を交わした。主なものとして、コロナ禍における学びの支援活動、震災関連報道、TBS「報道特集」40年・MBSドキュメンタリー「映像シリーズ」40年などの活動に注目が集まった。

◇企画事業委員会 奥副委員長

・3月中旬にウエビナー開催を予定していたが、緊急事態宣言などの影響もあり先方と調整がつかず、見送りとなった。次回は2021年秋頃に開催予定。

◇広報委員会 滝野委員長

・2月22日現在のGメンバーは420名で、1月より51名増加した。

・2月1日、HPオリジナル記事にドラマ「30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい」に対する正会員3名の批評文「話題作『チェリまほ』を語る！」を緊急掲載したところ、HPへのアクセス数が急増した（通常3000〜4000/日のところ、1日は8592、2日も3096となった）。Gメンバーの新規登録者増にも繋がったと思われる。

・2月3日、HPオリジナル記事に「座談会」2021年冬ドラマを語る！」を掲載した。

・2月15日、HPオリジナル記事に「正会員投稿」サガテレビがバレンタインの夜に流した女子アナのぶっちゃけトーク（執筆・小関新人さん）を掲載した。このような正会員の批評文投稿が今後増えると良いと考える。

2. 第58回ギャラクシー賞贈賞式の件

入江たのし理事より、贈賞式スタッフミーティングの報告を受けた。

〈決定事項〉

・贈賞式は予定通り6月2日開催で準備を進める。  
・贈賞式のライブ配信を行う。  
・出席は受賞者、選奨委員、関係者に限り無観客とする（昨年同様の規模）。  
・座席はシアター形式。  
・大賞、優秀賞の発表は当日に行う。  
・司会は過去の経験者から選出する。  
・飲食、懇親会は中止する。

〈検討事項〉

・ライブ配信の有料配信の可能性を探る（正会員、維持会員、受賞者は無料とする）。  
・受賞者のリモート参加の可否。  
・プレス対応をどの程度にするか。

↓3月理事会で詳細を決定する。

3. ギャラクシー賞検討プロジェクト

藤田真文60周年担当理事より、「ギャラクシー賞検討プロジェクトにおける検討結果報告」が提出された。

【出席】音好宏、川喜田尚、藤田真文、出田幸彦、鈴木健司、古川柳子、五井千鶴子、服部千恵子、茅原良平、滝野俊一、市村元、入江たのし、奥律哉、汲田亜紀子、小林毅、桜井聖子、鈴木嘉一、長井展光、松山珠美、水島宏明、山田健太、中島好登

会議記録

15日	(選奨) ラジオ定例部会
16日	(選奨) 報道活動情報交換会
17日	出版編集委員会
18日	(選奨) CM定例部会
25日	理事会
26日	(選奨) テレビ月評会